

のびる 松っ子

～明るく 楽しく 前向きに～



令和5年3月7日
大村市立松原小学校
学校だより No.24
文責：校長 永富伸介

弥生3月となりました

弥生3月となりました。「弥生」の「弥」は「いよいよ・ますます」「生」は「草木が生い茂る」という意味があります。つまり、冬が終わって草木が芽吹き、生い茂る季節のことを表すのですが、学校も同様です。3月に入って、それぞれの学年の総まとめをしている最後の1か月はまた一つ子どもたちが大きく成長していくきっかけなのかもしれませんね。余談になりますが、今年も花粉症の時期となっています。箱ティッシュを教室に持参する子や花粉症用の眼鏡をかけてくる子が多くなりました。私たちを取り巻く環境の変化には驚かされるばかりですね。

最後の授業参観・懇談会

2月16日(木)・17日(金)は最後の授業参観・懇談会でした。学習発表会やタブレットPCを用いた総合的な学習の時間の発表会が主な内容でした。この1年間の成長の様子をお伝えすることができたのではないのでしょうか。小学生でもプレゼンテーションソフトを使った発表ができるようになってきていることにも時代の変化を感じざるを得ません。特に6年生はカキ殻を使った水質浄化実験のことを含めた海洋学習について発表しました。難しい数値や結果を自分たちなりの表現で伝えていく姿に頼もしさをおぼえました。懇談会にも多数御参加いただきました。ありがとうございました。



出前講座

2月20日(月)は3・4年生を対象に西九州新幹線への小学生の理解を深めるための「出前講座」がありました。新幹線開業までの経緯や工事の様子、新幹線の規格(車両基地の広さは松原小の運動場23個分だとか)や工夫などを教えてくださいました。西九州新幹線の車内には「兵児葉寿司おこし」も展示されているそうです。松原地区のことも踏まえたお話は、私たちに地域の魅力等について考え、発信していくためのきっかけを与えてくださいました。講師の方々は、子どもたちに長崎県の魅力を発信する担い手となって欲しいという願いのもと取り組まれています。期待しています。



卒業式について

3月17日(金)は第76回卒業証書授与式となります。卒業生、在校生の練習も始まり、ムードも高まってきました。今年度の卒業式についてお知らせさせていただきます。

◇児童の参加について

- 今年度は4・5年生の参加としています。子どもたちは原則マスクを着用して卒業式に参加します。
- 1～3年生については卒業式当日はお休みとなります。
- 卒業生については、式場への入場から退場までマスクを外しても差し支えないという指導をしています。子どもたちの思いもありますので、強制をするものではありません。

◇その他の参加者について

- 教職員・保護者の皆様(一家庭2名まで)・一部来賓の方々会場に入ります。
- 保護者・来賓の皆様にはマスクの着用や手指消毒等の基本的な感染症対策への御協力をお願いしています。
- 最後の学級活動は教室にて行います。